

東京スタジアムの会場周辺及びアクセス検討PT（第6回）

議事概要

1 日 時

平成30年10月17日（水） 13時15分～14時15分

2 場 所

都庁第二本庁舎31階 特別会議室27

3 出席者

PT委員	33名	
ワーキンググループ委員	36名	計 69名

4 概 要

（1）開 会

（2）オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進担当理事挨拶

（3）委員紹介（追加・変更）

（4）内 容

①組織委員会 輸送実施計画について（報告）

ラグビーワールドカップ2019組織委員会から、輸送実施計画の概要について報告があった。

②ラグビーワールドカップ2019™ 東京都 交通輸送実施計画について

事務局から、ラグビーワールドカップ2019™ 東京都 交通輸送実施計画の概要及び同計画（素案）の主な内容について、説明があった。

③ラグビーテストマッチにおける東京都の取組について

事務局から、ラグビーテストマッチの概要及びラグビーテストマッチにおける東京都の取組について説明があった。

（5）主な意見

各委員より、以下について意見等があった。

〈鉄道輸送について〉

- ・試合時間帯によっては一般利用客の通勤とのバッティングもあり得るので、早い時間に分散して来場する取組みを進めていく必要がある。

- ・西武多摩川線多磨駅は大会時工事中の予定であるが、利用する観客に迷惑がかからないよう、安全に取り組んでいく。

〈シャトルバス輸送について〉

- ・観客の中に外国人もいることが予想されるため、料金收受等における案内の方法が課題であり、ボランティアとの連携や外国語ができる従業員による対応を検討している。
- ・シャトルバス発着駅については、これまでの調整・検討を経て決定されたものであるが、三鷹駅等についても、今後可能性があれば引き続き検討してほしい。

〈歩行者誘導について〉

- ・観客の歩行動線について、主要動線以外の脇道を使わない注意喚起が必要である。
- ・昨今、海外で国際テロとして起きている車両突入テロ等に対しても、自主警備の範疇で可能な限り対応するべきである。

〈自動車等車両誘導について〉

- ・交通規制の計画は周辺に及ぶ影響が想定されるので、調整を進めていきたい。
- ・住宅街における路上駐停車が懸念されるので、警備体制の強化が必要である。
- ・近年の大型イベントにおいては、路上駐停車の範囲が広がり、観客の迎いの車両も散見されるため、それらを念頭においた対策が必要である。

〈交通広報について〉

- ・ラグビーテストマッチにおいて、周辺道路の混雑予想を周知する横断幕や道路情報板での広報により、渋滞を回避する試みを行う。
- ・大会に向けて、高速道路のサービスエリアや情報板を使った案内について、事前に十分な調整をしていきたい。

〈ラグビーテストマッチについて〉

- ・ラグビーテストマッチは大会に向けて最後の機会なので、渋滞対策や駐停車対策を実施し、良い検証材料となるようにしていきたい。
- ・ラグビーテストマッチで大会のイメージを具体的につかんで、課題を洗い出していきたい。

〈その他〉

- ・主要アクセス拠点における案内ブースにおいて、会場周辺自治体としても協力していきたい。
- ・緊急時の対応として、台風やゲリラ豪雨に備えた万全な体制をとることが必要である。

以上